

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	阿倍野区
学 校 名	大阪市立阪南小学校
学校長名	石川 正

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・阪南小学校では、第6学年 171名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

○国語科・算数科の平均正答率は、ともに大阪市平均値、全国平均値を上回っている。
○平均無解答率は、大阪市平均値、全国平均値より低く、全国平均値との比較では、国語科では1/3以下、算数科では1/2以下であった。児童が粘り強く最後まで問題に取り組んでいることがうかがえるとともに、問題に粘り強く取り組む指導を積み重ねてきた成果であるといえる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕学習指導要領の内容別の正答率をみると、すべての内容において大阪市平均値、全国平均値を上回っている。また、本校における正答率の対全国比において、すべての内容において昨年度より上回っている。

〔算数〕学習指導要領の領域別の正答率をみると、すべての領域において大阪市平均値、全国平均値を上回っている。また、本校における正答率の対全国比において、すべての領域において昨年度より上回っている。

国語科・算数科の各問題の正答率をみると、国語科の資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題の1問のみの正答率が全国平均値を下回っており、「話すこと・聞くこと」の学習の取り組みについて精査・改善していく必要がある。

質問調査より

○国語、算数の「授業の内容がよくわかる」という質問について90%以上の児童が肯定的に答え、全国平均値を上回っている。「国語の勉強が好き」「算数の勉強が好き」という質問についても肯定的な回答が全国平均値を上回っており、学習・授業に意欲的に取り組む姿勢が表れていることが分かる。

○「自分によいところはありますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「人の役立つ人間になりたいと思いますか」の肯定的な回答が全て全国平均値を上回っている。これからも一人ひとりを大切にしたい教育活動を推進していく。

○「5年生までに受けた授業でPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか」については、全国平均値を下回る結果となっており、授業における効果的な活用に課題がうかがえる。

今後の取組(アクションプラン)

○「全国学力・学習状況調査」の結果の分析から見えてきた成果・課題を全教職員で共有し、これまでの学力向上の取り組みを発展・継続していく。さらに、タブレットドリル等を活用した個に応じた学習、調べたりまとめたり発表したり話し合ったりする協働学習において、一人一台端末を効果的に活用することができるよう努めていく。

【 全体の概要 】

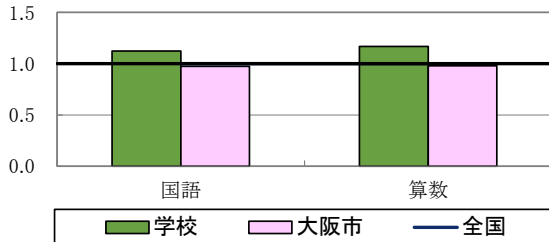
平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	76	74
大阪市	66	62
全国	67.7	63.4

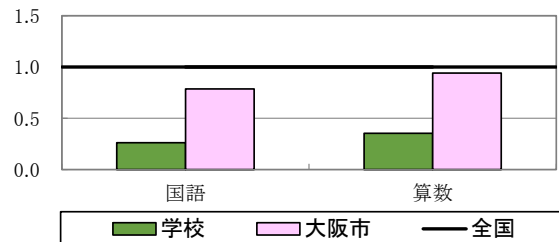
平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	1.1	1.2
大阪市	3.3	3.2
全国	4.2	3.4

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



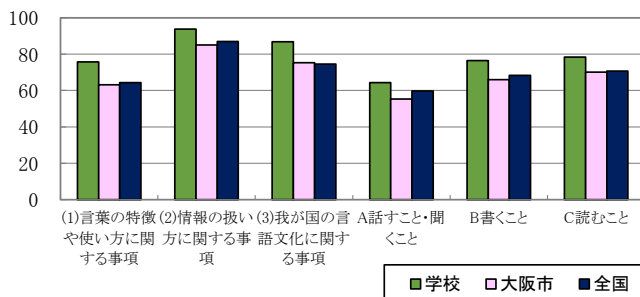
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	4	75.8	63.1	64.4
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	93.7	85.0	86.9
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	86.8	75.3	74.6
A 話すこと・聞くこと	3	64.4	55.3	59.8
B 書くこと	2	76.4	65.9	68.4
C 読むこと	3	78.4	70.1	70.7

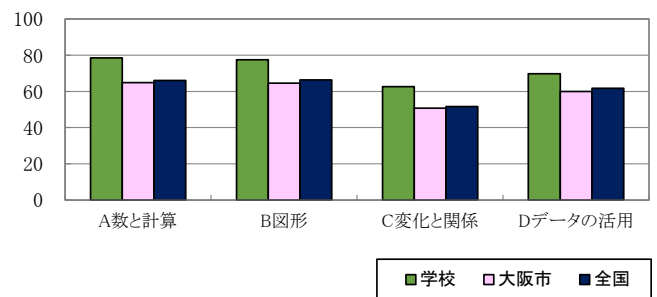
【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	78.5	64.8	66.0
B 図形	4	77.5	64.6	66.3
C 測定	0			
C 変化と関係	3	62.7	50.8	51.7
D データの活用	4	69.8	60.0	61.8

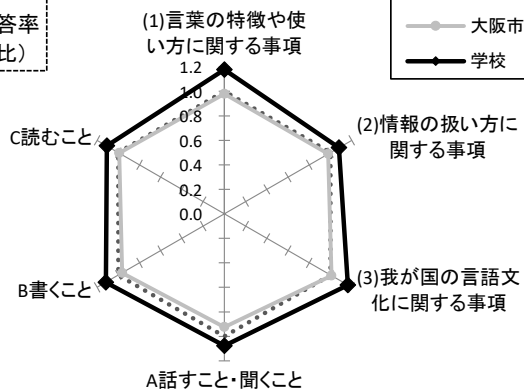
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



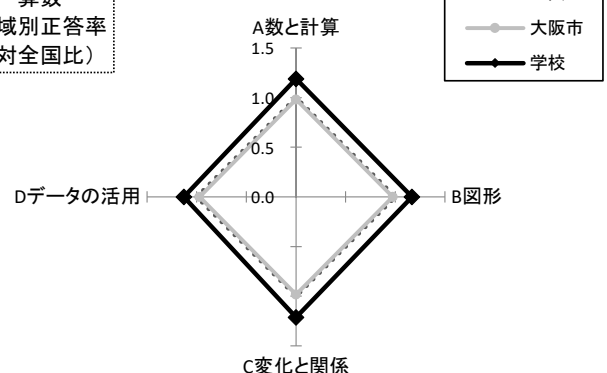
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語
内容別正答率
(対全国比)



算数
領域別正答率
(対全国比)



児童質問より

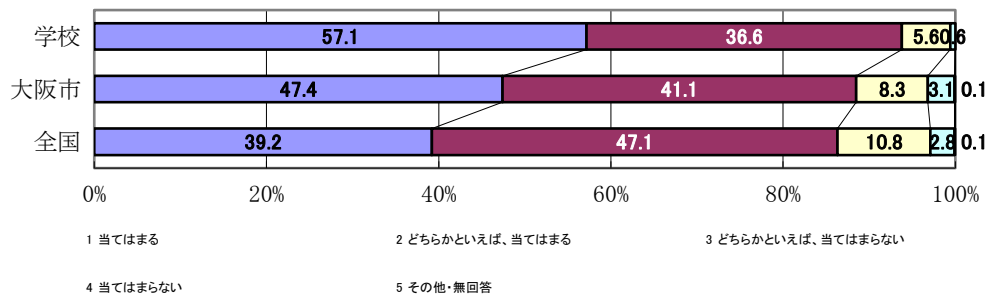
質問番号

質問事項

44

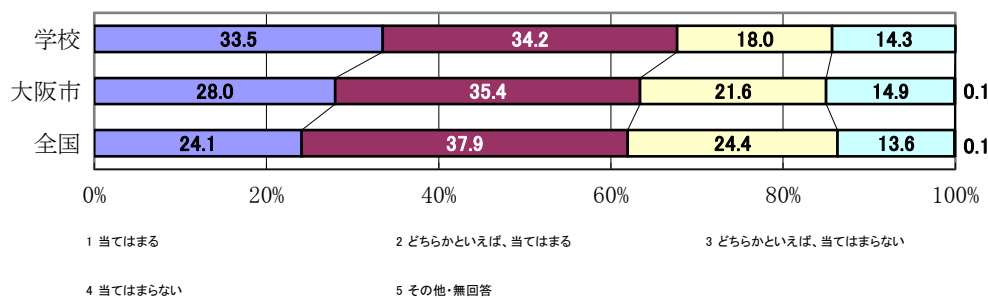
国語の授業の内容はよく分かりますか

1 2 3 4 5 6 7 8



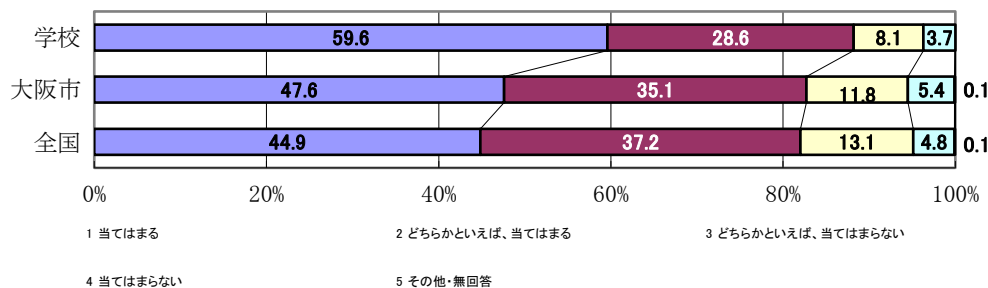
42

国語の勉強は好きですか



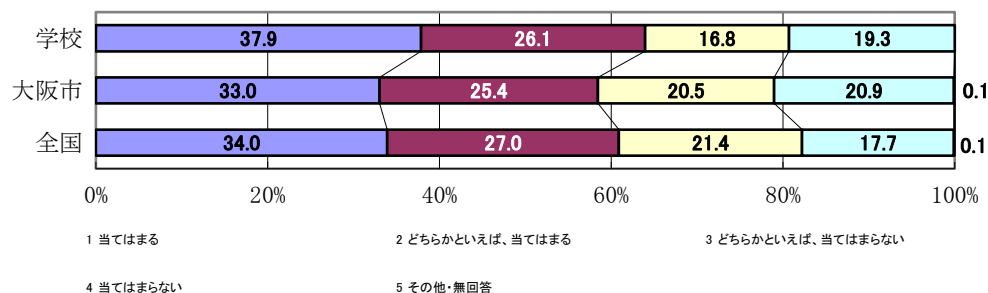
52

算数の授業の内容はよく分かりますか



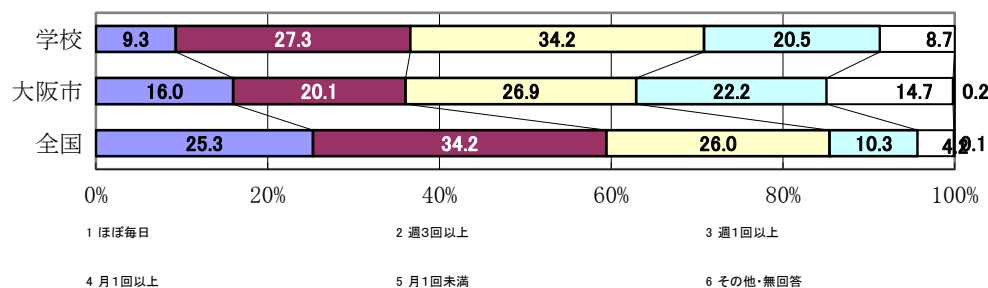
50

算数の勉強は好きですか



27

5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



児童質問より

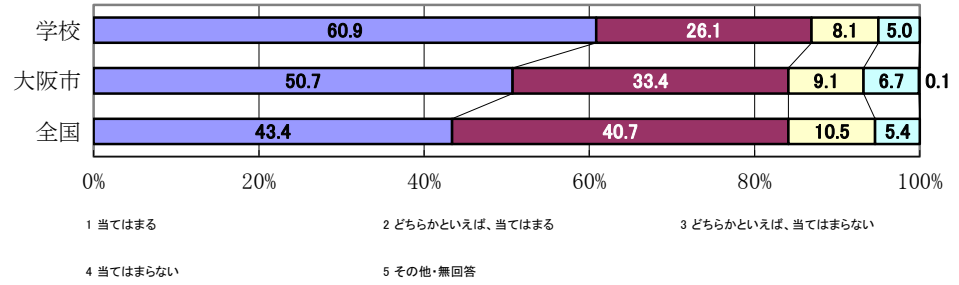
質問番号

質問事項

9

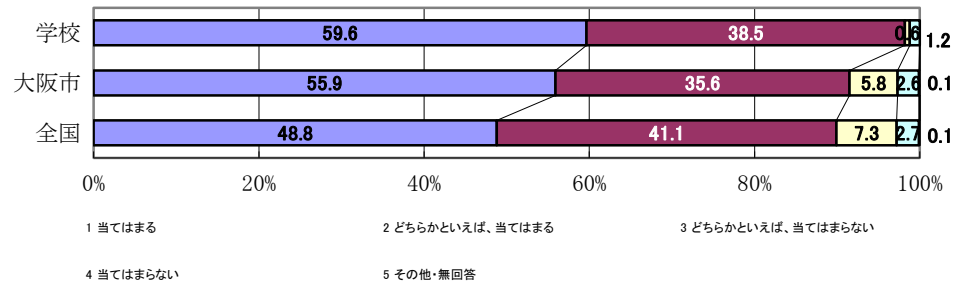
自分には、よいところがあると思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8



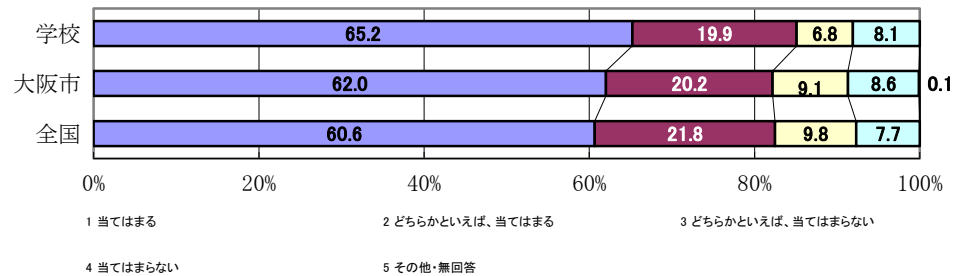
10

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



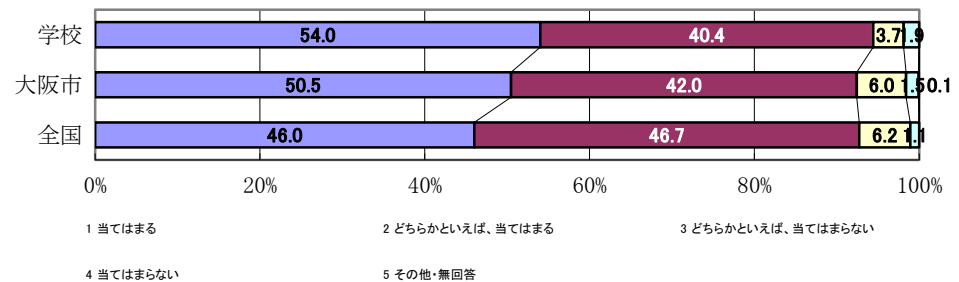
11

将来の夢や目標を持っていますか



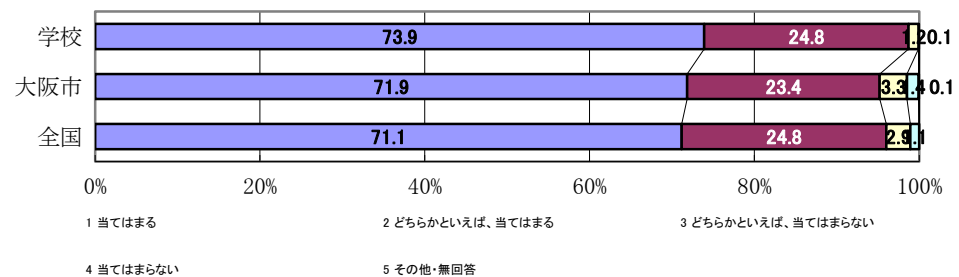
12

人が困っているときは、進んで助けていますか



15

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

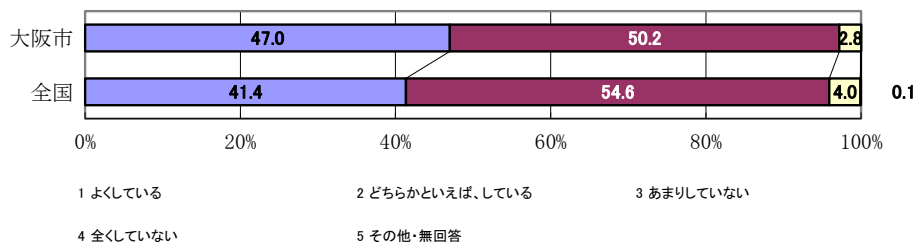
質問番号

質問事項

15

言語活動について、国語科を要しつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか

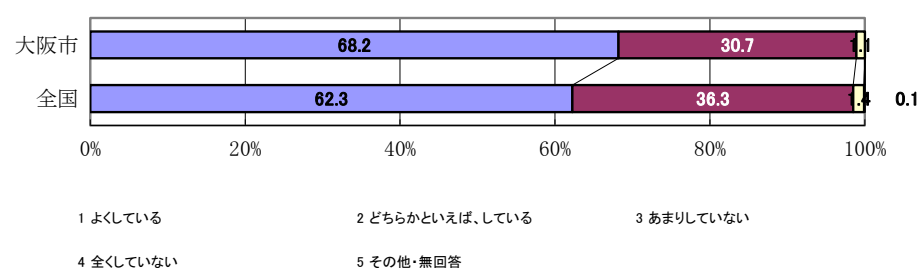
学校 「よくしている」を選択



16

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

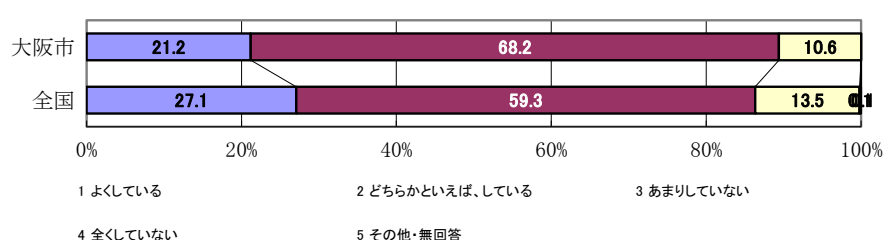
学校 「よくしている」を選択



18

個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む)

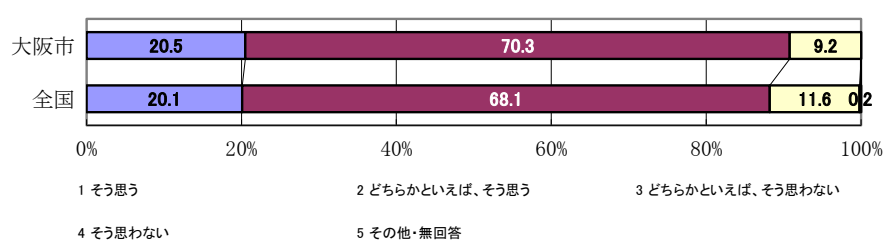
学校 「よくしている」を選択



25

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

学校 「そう思う」を選択



33

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

学校 「よく行った」を選択

